

発行
2014年
7月
1日

み と し ん ぶ ん
未杜新聞

地域通貨：未杜

53
号



あなたの参画が多様性を認め合うコミュニティづくりの輪へ
あなたの余剰を分かち合う優しさが丹波の自然をまもる輪へ
あなたのすてきな能力の提供がコミュニティの自立と共生へ

人権・環境・共生



発行所：NPO 法人丹波まちづくりプロジェクト事務局：〒669-3571 丹波市氷上町新郷 1574

* 編集人：赤井俊子 Tel/Fax0795-82-0065 E-mail：syunko27@yahoo.co.jp URL：<http://mito.tamba.tv>

鼻血論争が示唆するもの

平成26年3月に兵庫県社会福祉協議会から発行されたレポート「東日本大震災・原発事故による兵庫県内非難者の声」を読む機会があった。「美味しんぼ」という漫画は読んだことがないので曖昧であるが、福島で鼻血を出す子どもが多いとの記載があるとメディアで話題になっていた。レポートの中にも同じような記載があった。前述の漫画には、首相を始め多方面から批判的な見解が示されたが、必ずしも納得ができるような説明ではなかった。

来年は阪神・淡路大震災から20周年になる。この間の経験や研究など多くの取り組みが行われてその成果が蓄積されている。それらは将来、災害に遭遇した際には有効活用することを目指したものだ。東日本大災害にもその成果を活かせないかと精力的に模索されているようだ。関係者の見解では、東日本に対してもほとんどの課題がこれらの研究成果で取り上げられているが、その割には成果が上がってはいないようだ。

東日本大災害の復興が捗らないのは災害の規模が広域であるなどの要因があろうが、何より原発に起因するところも多いと思われる。専門家の中でも意見が別れているが、放射線量の安全基準がどのような意味があるかについて素人には理解しがたい。充分理解できない環境下で何らかの判断が求められるのは厳しい状況だ。

しかし、少なくとも正確な情報を包み隠さず与えられてこそ判断が可能になる。重視されるべきは事実であり、不完全な情報で誘導されたものではない。

このような条件の整備下で専門家からの助言を得ながら、多数の人達と意見を交わせば、納得できる判断に到達できるかもしれない。

大多数の被災者が真摯に将来を展望しつつ今を生きているのは、阪神・淡路大震災の復興過程で我々が再三経験したところだ。この原点に立ち返って復興対策を模索すべきであろう。被災者は不安を抱えて生活しているが、当局は不安を解消せず、人を追い詰めているのではないか。

未杜男

4月の総会において会員さんの提案等により決まりました

◎今後は「未杜井戸端会議」を「未杜カフェ」と言います。

未杜井戸端会議→未杜カフェ

◎あなた企画のチラシ折込できます。（未杜新聞配布時に同封します）

*下記のようなこと等のために使って下さい

*起業して店舗を持ったので開店のPRをしたい

*イベントの集客手段としてチラシを配りたい

*個人や仲間ですらイベントをするに当たりメンバーを募集したい

以上のようなことでチラシ折込を希望される会員さんは印刷日にチラシをもって丹波の森公苑にお越しください

同封の条件：会員であること・チラシ持参スタッフと一緒に作業する

経費：500未杜

◎9月事務局会議の開催場所の変更

9月10日（水曜日）開催の事務局会議の開催場所は

春日町多利の「はるべの郷」です。

カフェコーナーもあります。未杜会員さんはどなたでも参加できますので是非お越しください。

開催日時 9月10日（水）13時30分～3時30分

（以後は従来通り氷上住民センターで開催します）

予告

<7月未杜カフェ>

青垣探訪

日時：7月16日（水）10時

集合場所 道の駅あおがき

訪問予定場所

*かじかの郷 *高源寺

*関西大学佐治スタジオ

*レストラン Gnten

*瓢さん宅

希望により神楽の郷、集落の駅、丹の里、などに

変更することもあります。

案内者：瓢 芳夫さん（未杜会員）

<9月未杜カフェ>

ペアスタイル男性

久キング教室

日時：9月28日（土）11時

場所：氷上住民センター料理室

好評のため昨年に引き続きペアスタイル男性料理教室を実施します

ペアスタイル料理教室とは参加者一人一人が自分の作りたい料理をマンツーマンで教えてもらう方法です。

参加希望の方は自分の作りたい料理品目を書き添えて申し込んでください。

申し込締切：9月10日 各スタッフ、または事務局へお願いします。

指導者： 芦田 文子さん（未杜会員）

8月未杜カフェは
お盆のため休みます



6月までの未杜流通状況

- *写真撮影 *ガイド *送迎 病院や事務局会議他 *情報
 - *講座録音CD
 - *マッサージ機 *春野菜 *手づくりおかず *露のつくだ煮
 - *鉢植えゼラニウム *挿し木用花
 - *外国人の観光案内 *歌の指導 *手づくりスイーツ
- 申し出分

◎売ります 手首血圧計 新品です 1000円+500未杜
『大岡昇平集』（17巻・箱入り）きれいです。（未杜値は相談の上）



新品の手首血圧計です。
簡単に測れます。
血圧の気になっている方いかがですか

報告 <4月未杜井戸端会議>

「観光まちづくり」のお話を聞きました



<5月未杜井戸端会議>

丹波探訪第一回：市島地区

Gassy 研究会と交流をかねて市島地区を訪問しました。



<6月未杜井戸端会議>

当NPOの歌声サークル：未杜ひばりを中心に久須美先生に指導を受けました。当日教えていただいた歌「今きたよ」は昭和の頃の情景が浮かぶ懐かしい歌詞でみんな元気に歌いました。

会員 紹介

今月は柏原町の古家朝子さんです。

はじめまして、会員紹介のお話を頂きましたので、未社会員に参加させてもらうようになったきっかけを書かせて頂きます。



20年間ほど会社に勤務し、定年後も嘱託社員として働いていました。年齢と共に体力と記憶に衰えを感じ、会社や周りに人に迷惑をかけないうちに退こうと考え退職しました。

仕事に行っている時は趣味などで出かける場合は主に夜に行っていました。今はそれも辞めたので、日中に出かけることが多く、歌を歌うなどして楽しんでいます。

他にも“何か始めようかなあ”と思っていたところ、娘家族が海外で生活している関係で、私も時々行く機会もあり前からやってみたくと思っていた英会話を学ぶことにしました。

“少しでも聞きとれるようになれば、少しでも話すことが出来たら良いのに”そんな思いで丹波新聞社のカルチャー英会話へ申し込みました。

そこで赤井先生と出会い丹波まちづくりプロジェクト<未社>を知り、参加してみたいと思いいようになりました。

今はまだ未社会員になって日も浅く活動なども余り理解出来ていませんが、今までとは違った交流が出来て、行事に楽しく参加させてもらっています。

先日6月7日には交流グループ {GASSY}の方々と<京都ツアー>にも参加して京都

に行ってきました。GASSYの方にお世話頂いたので、岩倉実相院ではいろいろな説明をして頂き、昼には其処でお弁当を食べて個人的な見学では出来ないような体験することが出来ました。その後の散策も楽しく過ごすことが出来て本当良かったです。有難うございました。これからも色々な出会いと絆を大切にしていきたいと思いますので今後ともよろしく願います。

2014年4月以降寄付をいただいた方です。ありがとうございました。
丹波の宿恵泉様
大野義昭様
徳田和子様
由良ゆかり様
梅垣喜美代様（商品券）

編集室より

藻谷浩介著「里山資本主義」読まれましたか？

2014年新書大賞第一位となった「里山資本主義」は一見昔の生活に戻ることを推奨しているように思えますがそうではありません。自らの生活と将来の日本を考えながらエネルギーの今後を考え、新しい実践の手引きとなるものです。

読む時間がない方は興味のある個所だけでも手に取って読んでみて下さい。

第4章“無縁社会”の克服 では「地域で豊かさを回す仕組み、地域通貨をつくる」についても書かれています。藻谷浩介氏が特任顧問をされている日本政策投資銀行ですが、この銀行調査部の齊藤成人さんを招聘して地域通貨：未社について講演をしていただいたことがあります。本は丹波市立図書館にありますので借りることができます。